

## 平成 21 年 4 月常議員会議事録

日 時：平成 21 年 4 月 27 日(月)13:00～15:30

場 所：東北支部会議室，テレビ会議

出席者：吉野，渡辺，佐藤(議事録担当)，田村，西田，鈴木，我妻，本江，事務局(大場，瀧)

資 料：

0) 議事次第

1) 平成 20 年度 3 月常議員会議事録(案)

2) 2008 年度決算報告

3) 2 月・3 月会計報告

4) 大学院新ターンシップ制度導入に向けての情報交換会議事録(案)

5) 東北建築フォーラム後援依頼

6-1) 日本建築学会東北支部 2009 年度常議員選挙開票報告

6-2) 新旧役員担当一覧(案)

7) 2009 年度(第 30 回)「東北建築賞」候補募集，2009 年度(第 20 回)「東北建築作品発表会」  
作品募集

8) みちのくの風 2009 福島の企画について

9) 2009 年度日本建築学会東北支部総会及び関連イベント(案 v.6)

10) 支部年報

11) 2009 建築文化事業企画書

12-1) 住まいづくり支援会議の市民セミナーの企画案

12-2) 2009 年度支部共通事業全国大学・高専卒業設計展示日程  
第 29 回東北建築賞作品賞展示会日程

13) 事務局の給与等の取り決めと改定について(案)

別紙 1 事務局の給与等の取り決め(大場)

別紙 2 事務局の給与等の取り決め(名久井，瀧)

1. 前回議事録の確認

原案の通り承認された。

2. 報告事項

1) 理事会報告(支部長)

- 渡辺支部長代行が出席。新支部長の就任スケジュールについて，5 月理事会での承認後，本部総会で最終承認，任期は 6 月 1 日からで，それまでは現体制で運営する必要があることが報告された。
- 会費の長期滞納者への対応について報告があった。

2) 2008 年度決算報告【資料 2】(我妻)

3) 2 月，3 月会計報告について【資料 3】(我妻)

4) 支部長後任選挙について(事務局)

- 4 月 30 日投票締切，5 月 6 日開票の選挙スケジュールが報告された。

5) 大学院インターンシップ制度について【資料 4】(西田・田村)

- 渡辺支部長代行から情報交換会の経緯について、佐藤常議員から議事録(案)が報告された。
- 6) 東北建築フォーラム後援依頼について【資料 5】(事務局)
- 7) その他
- なし

### 3. 審議事項

- 1) 常議員選挙開票報告と役割分担について【資料 6】(佐藤)
- 新常議員の役割分担は 5 月 16 日の常議員会で最終確認することになった。
- 2) 東北建築賞について【資料 7】(西田)
- 東北建築賞作品賞について
    - 免責事項の追加条項として、8.(3), (4)について説明があり、承認された。
    - 発表会の発表形式として、Mac の接続が進行に支障をきたしたことから、Windows の使用を原則とすることが承認された。
    - 作品発表会への学生の参加を促すことが確認された。
  - 研究奨励賞に関する検討事項【資料 7 別添】について
    - 研究奨励賞選考方法内規について、司会者からの推薦の形態がうまくいかなかったことを受けて、該当する文章を内規から削除することが承認された。
    - 部会から推薦を受ける提案があったが、それについては見送られ、広く推薦を受け付ける趣旨で常議員と部会長に推薦の案内を徹底することで様子をみることになった。
    - 以前に応募した論文の継続研究の場合に関する追加条文について承認された。
    - 支部研発表申し込み時に研究奨励賞への応募希望の有無を本人が申し出る形式をとっている支部があることから、次年度支部研に向けて、西田常議員のバックアップのもと、三宅常議員に検討して頂くことになった。
- 3) みちのくの風 2009 福島の進捗状況について【資料 8】(松井・佐藤)
- パネルディスカッションの広報活動(ポスター、チラシ、ホームページ等)について、例年通り支部事務局に対応してもらうことが確認された。
  - パネリストの関係学協会、団体向けの広報活動について、松井常議員と福島支所に確認して進めることになった。
  - JIA 福島の作品展示について、田村常議員から JIA 福島に協力依頼を行うことになった。
  - 招待講演の垂れ幕ほか、大判プリンターが必要な看板類全ての準備を鈴木常議員が担当することになった。原稿作成に必要なテキスト情報は支部事務局が支援することになった。
- 4) 総会の進捗について【資料 9】(渡辺・田村)
- 事務局から委任状集約と懇親会終了後の会場片付けの協力依頼があった。
  - アルバイト 2 名を佐藤常議員が手配することになった。
- 5) 支部年報の進捗について【資料 10】(事務局)
- 公益法人化のお知らせの掲載を当初予定していたが、当面変わらないので不要となった。
  - 大会記事の挿入ページについては本江常議員に一任された。

6) 建築文化事業について【資料 11】(事務局)

- 福島支所, 山形支所からの企画書が承認された。

7) 2009 大会の進捗について

7-1 住まいづくり支援会議市民セミナー進捗【資料 12-1】(市岡)

- 資料 12-1 に基づいて企画内容について吉野前支部長から説明があった。8 月 29 日(土), せんだいメディアテークの予定だったが, 30 日(日)の午後, 場所も変更となる可能性がある状況について説明があった。
- パネリストはすべて内諾済み。高崎健康福祉大学の松本先生にパネリストに加わって頂くことが承認された。
- 住まいづくり支援会議からの懸案事項が報告された。総額 20 万円程度以内なら本部と東北支部で費用を折半できる本部意向について状況説明があった。
- 建築士会, JIA にはできれば共催でお願いしたいが, 先方意向で後援とするかについて, 田村常議員に各機関に確認して頂き, 必要な書類を事務局で対応することになった。
- 建築雑誌の 6 月号に関連行事の記事を掲載して頂きたい要望が吉野支部長からあった。5 月 1 日の実行委員会幹事会に関連行事記事原稿を提出することになった。

7-2 学生シンポジオン進捗 (増田)

- 8 月 27 日に会場が確保されたが参加者を募るのが難しい状況が報告された。
- 住まいづくり支援会議市民セミナーと同様に建築雑誌 6 月号に記事を記載して広報したい要望が出された。

7-3 卒業設計展示会, 東北建築賞展示会【資料 12-2】(事務局)

- 大会会場での開催が確認された。
- 展示担当者は東北工大の笹本氏の予定であったが, アーキニアリングデザイン展の担当委員となることから, 別の展示担当者をあてる予定が渡辺支部長代行から報告された。

8) 事務局の給与等の取り決めについて

- 資料 13 について渡辺支部長代行から説明があり, 改定案が承認された。
- 瀧さんの勤務期限について, みちのくの風福島を乗り切るまでの 6 月末までを常議員会として要望したが, 本人希望を尊重することになった。

9) その他

- なし。